

-皮膚透過性試験の実験方法/物質の皮膚透過を促進させるため手法とは-

1名分料金で
2人目無料

医薬品や化粧品の経皮吸収とその評価方法

日時:2017年1月19日(木) 12:30~16:30

会場:商工情報センター 9F 会議室【東京・江東区】

聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

講師:城西大学 薬学部 准教授 藤堂 浩明 氏

(専門) 薬剤学、経皮吸収

(略歴)

2004年 城西大学薬学部臨床薬物動態学研究室 助手

2009年 城西大学薬学部 臨床薬物動態学研究室 助教

2012年~ 城西大学薬学部 薬粧品動態制御学研究室

(旧:臨床薬物動態学研究室) 准教授

現在に至る

(活動等)

・日本動物実験代替法学会 理事

・日本薬剤学会 評議員

・日本DDS学会

・日本香粧品学会

【趣旨】

皮膚透過性は、医薬品や化粧品有効成分の有効性の評価だけでなく、化学物質の安全性の評価方法としても重要である。

本セミナーでは、物質の皮膚透過の理論や様々な皮膚や膜を用いた皮膚透過性試験の実験方法について述べる。さらに、物質の皮膚透過を促進させるための様々な方法についても併せて紹介する。

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 皮膚の構造と薬物の皮膚透過ルート <ol style="list-style-type: none"> 2-1 皮膚浸透収、皮膚透過、経皮吸収の違い 2-2 物質の透過ルート 3. 物性と経皮吸収性の関係 <ol style="list-style-type: none"> 3-1 経皮吸収性に及ぼす極性の影響 3-2 経皮吸収性に及ぼす分子量の影響 3-3 Fickの拡散式と経皮吸収 4. 活量と経皮吸収性の関係 <ol style="list-style-type: none"> 4-1 活量を用いた皮膚透過式 4-2 活量と経皮吸収性 4-3 溶解度と活量 5. 経皮吸収と皮膚中濃度 | <ol style="list-style-type: none"> 6. 経皮吸収実験法と動物実験代替法 <ol style="list-style-type: none"> 6-1 In vivo / in vitro透過性試験方法 6-2 培養皮膚を用いた透過性評価 6-3 透過性解析方法 7. -In silico皮膚透過性予測 8. 動物実験代替膜を用いた皮膚透過試験法 <ol style="list-style-type: none"> 8-1 培養皮膚を用いた実験法 8-2 その他人口膜を用いた実験法 9. 皮膚透過促進法 <ol style="list-style-type: none"> 9-1 化学的促進法 9-2 物理的促進法 10. 皮膚バリア回復方法について 11. まとめ |
|--|--|

【質疑応答・名刺交換】

『経皮吸収』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) 案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>